



関東大震災(大正12年9月1日)から今年で101年、身近なところでは2024年1月1日発生した「能登半島地震」、8月8日に起きた「南海トラフ地震臨時情報」では一部、水や非常食などの買い占めのニュースがテレビで流れていました。本来は平常時に購入するべきものですが「巨大地震注意」が発令された今、防災グッズの見直し(水・非常食・救急セット・懐中電灯・防災ラジオなど)や避難場所確認などのシュミレーションを行うと安心です。

* 家具等の転倒・落下防止対策の再確認

高い所に置かれた荷物はありますか

* 非常持ち出し袋は準備できていますか

中身の確認をしましょう

* 地震の後に生活に困らないよう備蓄品の確認

* 避難場所や避難経路の確認

家族への連絡手段や集合場所を話し合っておきましょう



また、台風シーズンでもあるので暴風や水害も念頭に入れておきましょう。災害は怖がりすぎる必要はありませんが、想定して心構えをしておくことは大切です。ぜひこの機会に備えを確認し、安心して生活できる環境を整えておきましょう。



・・・9月の予定・・・

『敬老会』 & 『お誕生日会』

16日(月)～18日(水)

八王子市高齢者在宅サービスセンター石川

ぷちはーと制作委員会

かわら版

ぷちはーと

2024年

9月



9月は様々な行事が盛りだくさん!

その中でも敬老の日やお月見など私たちには楽しみの催事ですね。今年も石川テイでは「敬老会」イベントを盛り上げていきますよ。お楽しみに・・・

さて、「お月見」についてちょっとぼなしを・・・

中秋の名月、十五夜とも呼ばれる「お月見」は一年で一番美しい名月を楽しむ行事で、日本には平安時代に唐時代「中秋節」から伝わったとされ古くから愛されています。月の満ち欠けを基準に定められ、毎年「十五夜」の日にちが変わりますが、今年は9月17日です。月の模様といえば「餅をつくうさぎ」が有名ですね。しかし国によって全く違うものだというご存じですか? 「餅をつくうさぎ」と捉えるのは日本と韓国。中国では「不老不死になる薬草を挽くうさぎ」、アラビアでは「吠えるライオン」、南アメリカでは「ロバ」や「ワニ」、北ヨーロッパでは「本を読むおばあさん」などなど国や文化によって様々な模様に見立てられています。月の表情は非常に豊かなので他にもいろいろな見方ができそうですね😊



2024年パリオリンピックも終わってしまいましたが早朝、夜中の熱い応援で私や皆さんの中にも少なからず睡眠不足になってはいませんか?

これからも暑い夜は続くと思いますが、水分をしっかりと摂りながらお互い体調

のりこ感動した～

